

2021年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年5月7日

上場会社名 工藤建設株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1764 URL <http://www.kudo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 工藤 英司  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 秋澤 滋 (TEL) 045-911-5300  
 四半期報告書提出予定日 2021年5月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第3四半期の業績 (2020年7月1日~2021年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第3四半期	14,471	15.8	501	27.3	473	43.6	307	33.4
2020年6月期第3四半期	12,500	△16.8	393	△55.2	329	△60.8	230	△56.5
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年6月期第3四半期	269.17		—					
2020年6月期第3四半期	201.72		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第3四半期	16,503	4,354	26.4
2020年6月期	13,889	4,146	29.9

(参考) 自己資本 2021年6月期第3四半期 4,354百万円 2020年6月期 4,146百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	105.00	105.00
2021年6月期	—	0.00	—		
2021年6月期(予想)				100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の業績予想 (2020年7月1日~2021年6月30日)

業績予想に関する序文

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,364	9.2	530	△21.5	435	△25.6	282	△31.3	247.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は、社内の業績管理を通期ベースで実施いたします。従って、業績予想についても通期で開示しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年6月期3Q	1,331,220株	2020年6月期	1,331,220株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2021年6月期3Q	189,551株	2020年6月期	189,526株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年6月期3Q	1,141,690株	2020年6月期3Q	1,141,724株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定等については【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、2021年1月には2度目の緊急事態宣言が発出されるなど、先行きは依然として不透明な状況が続いております。政府による各種政策の効果等もあり、持ち直しの動きが続くことが期待されているものの、内外の感染拡大による社会経済活動の下振れリスクの高まりに十分注意する必要があります。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移しており、新型コロナウイルス感染症の影響による民間企業の設備投資は持ち直しておりますが、今後も建設需要やニーズの変化に対して注視が必要な状況が続いております。

住宅業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により新設住宅着工戸数は貸家・分譲住宅ともに前年を下回るなか、持家の着工は持ち直しておりますが、雇用・所得環境の悪化に伴う消費者マインドの低迷もあり、住宅投資は総じて弱い動きが続いております。

介護業界におきましては、高齢化率の上昇及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、社会インフラとして介護サービスの需要が一層高まるなか、介護従事者については、有効求人倍率が高い数値で推移しており、引き続き介護人材の確保と組織づくりが介護事業者の課題となっております。

このような情勢のなか、当社は、神奈川・東京を中心とした営業エリアにおいて、お客様の感動を創造し、人生のさまざまなステージを支える生活舞台創造企業を目指して事業展開を図ってまいりました。

この結果、第3四半期累計期間における業績は、売上高144億71百万円（前年同期比15.8%増）、営業利益5億1百万円（前年同期比27.3%増）、経常利益4億73百万円（前年同期比43.6%増）、四半期純利益3億7百万円（前年同期比33.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

なお、セグメント利益は四半期損益計算書における営業利益に対応しております。

#### <建設事業>

売上高は、手持ち工事の順調な進捗により、81億54百万円（前年同期比34.4%増）、営業利益は4億57百万円（前年同期比8.6%増）となりました。

#### <不動産販売事業>

不動産販売部門に係る売上は仲介手数料のみとなりました。  
（参考：前年同期売上高はございません。）

#### <建物管理事業>

売上高は、手持ち大規模修繕工事及び管理棟数の減少により、25億81百万円（前年同期比5.2%減）、営業利益は1億63百万円（前年同期比66.3%増）となりました。

#### <介護事業>

売上高は、事業所譲渡により37億1百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益は、新型コロナウイルス感染症対策費用の増加により2億54百万円（前年同期比16.8%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第3四半期会計期間末における資産の残高は、165億3百万円（前事業年度末残高138億89百万円）となり26億13

百万円増加しました。その主な要因は、現金預金が14億34百万円、未成工事支出金が5億41百万円増加したことにあります。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における負債の残高は、121億48百万円(前事業年度末残高97億43百万円)となり24億5百万円増加しました。その主な要因は、短期借入金が18億16百万円、未成工事受入金が3億98百万円増加したことにあります。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、43億54百万円(前事業年度末残高41億46百万円)となり2億7百万円増加しました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の業績予想につきましては、現時点では2020年6月期決算発表時(2020年8月7日)に公表いたしました業績予想を変更しておりません。しかし、新型コロナウイルス感染症については、依然として予断を許さない状況が続いており、今後、さらに感染拡大が長期化または深刻化した場合には、当社の業績に重要な影響が生じる可能性があります。

今後、業績予想を修正する必要がある場合は、速やかに開示してまいります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,898,402	3,332,855
完成工事未収入金等	2,141,491	2,443,921
未成工事支出金	619,670	1,161,227
不動産事業支出金	398,232	398,274
貯蔵品	46,201	38,990
その他	791,122	1,024,445
貸倒引当金	△5,972	△6,677
流動資産合計	5,889,149	8,393,036
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,945,680	1,945,680
その他(純額)	1,441,384	1,396,026
有形固定資産合計	3,387,064	3,341,706
無形固定資産		
無形固定資産合計	195,005	181,325
投資その他の資産		
差入保証金	3,740,076	3,888,944
その他	682,696	704,632
貸倒引当金	△4,124	△6,567
投資その他の資産合計	4,418,648	4,587,009
固定資産合計	8,000,718	8,110,041
資産合計	13,889,867	16,503,078
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金等	1,413,698	900,154
短期借入金	1,410,000	3,226,120
1年内返済予定の長期借入金	667,221	706,674
1年内償還予定の社債	40,000	30,000
未払法人税等	76,736	80,728
未成工事受入金	899,769	1,297,852
完成工事補償引当金	57,695	60,671
賞与引当金	33,905	92,974
転貸損失引当金	33,126	32,604
その他	1,371,644	1,518,957
流動負債合計	6,003,797	7,946,736
固定負債		
社債	70,000	40,000
長期借入金	966,287	1,445,365
預り保証金	1,837,660	1,924,400
転貸損失引当金	171,015	147,381
その他	694,638	644,781
固定負債合計	3,739,600	4,201,928
負債合計	9,743,398	12,148,664

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,500	867,500
資本剰余金	549,500	549,500
利益剰余金	3,230,259	3,417,685
自己株式	△496,387	△496,442
株主資本合計	4,150,871	4,338,243
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4,401	16,170
評価・換算差額等合計	△4,401	16,170
純資産合計	4,146,469	4,354,413
負債純資産合計	13,889,867	16,503,078

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年7月1日 至2020年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年7月1日 至2021年3月31日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	6,739,526	8,771,830
不動産事業等売上高	2,052,343	1,997,609
介護事業売上高	3,709,113	3,701,641
売上高合計	12,500,982	14,471,082
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	5,754,571	7,663,565
不動産事業等売上原価	1,861,406	1,716,998
介護事業売上原価	3,281,481	3,325,223
売上原価合計	10,897,459	12,705,787
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	984,954	1,108,265
不動産事業等総利益	190,936	280,610
介護事業総利益	427,631	376,418
売上総利益合計	1,603,523	1,765,294
販売費及び一般管理費	1,210,037	1,264,227
<b>営業利益</b>	393,485	501,066
<b>営業外収益</b>		
受取利息	3,270	3,144
受取配当金	5,073	5,733
助成金収入	2,626	46,266
その他	3,216	14,989
営業外収益合計	14,187	70,133
<b>営業外費用</b>		
支払利息	73,588	76,970
貸倒引当金繰入額	—	2,512
その他	4,209	18,169
営業外費用合計	77,798	97,652
<b>経常利益</b>	329,874	473,547
<b>特別利益</b>		
事業譲渡益	—	11,625
特別利益合計	—	11,625
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税引前四半期純利益	329,874	485,173
法人税、住民税及び事業税	105,805	171,072
法人税等調整額	△6,237	6,796
法人税等合計	99,567	177,869
四半期純利益	230,306	307,304

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

過年度において所得拡大促進税制にかかる法人税等の計上額を誤っていたため、前第3四半期累計期間の法人税等の金額から39,462千円を控除しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期累計期間(自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	不動産販売 事業	建物管理 事業	介護事業			
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	6,069,364	—	2,722,504	3,709,113	12,500,982	—	12,500,982
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	6,069,364	—	2,722,504	3,709,113	12,500,982	—	12,500,982
セグメント利益	421,519	—	98,503	305,930	825,953	△432,467	393,485

(注) 1. セグメント利益の調整額△432,467千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期累計期間(自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	不動産販売 事業	建物管理 事業	介護事業			
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	8,154,819	33,030	2,581,590	3,701,641	14,471,082	—	14,471,082
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	8,154,819	33,030	2,581,590	3,701,641	14,471,082	—	14,471,082
セグメント利益	457,746	30,030	163,847	254,667	906,291	△405,225	501,066

(注) 1. セグメント利益の調整額△405,225千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。